

# 那加二東部 福祉だより

## 第39号

平成25年3月31日発行

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加二東部支部

**ボランティアハウス**

支部社協を基盤に、高齢者や子育て中のお母さん、障害のある方たちが、気楽に集まれる交流の場として開設されました。那加二東部支部には九グループあります。



### 平成二十四年度 第二回総会開催

三月十五日に第二回総会が開催されました。年間活動報告や中間会計決算報告がされました。



### 平成24年度社会福祉協議会那加二東部支部 年間活動報告

月	日	曜	活動内容
4月	6 13 20	金 金 金	第1回 役員会 第1回 理事会 社協支部長・推進委員合同会議 ボランティアハウス実施 (9グループ)
5月	11	金	第1回 総会 ボランティアハウス実施 (9グループ)
6月	15	金	福祉だより第38号編集委員会 ボランティアハウス実施 (9グループ)
7月	17 27	火 金	連合会長・支部長合同会議 親子ふれあいの会 (映画) 「青少年育成と共催」(楠町集会場) ボランティアハウス実施 (9グループ)
8月	※ 1 31	※ 水	社協会員募集推進月間 福祉だより第38号発行 第2回 役員会(執行部4名) ボランティアハウス実施 (9グループ)
9月	※ 9 14	※ 日	高齢者慰問共催・子供メッセージ添えて 市福祉フェスティバルに参加 第2回 理事会 (21名) ボランティアハウス実施 (9グループ)
10月	※ 7 16 30	※ 日 火	赤い羽根共同募金運動 市民体育大会・共催 高齢者ふれあい交流事業 (127名) 岐阜県社会福祉大会 ボランティアハウス実施 (9グループ)
11月	2	金	福祉座談会 (地域コミュニティ会議) ボランティアハウス実施 (9グループ)
12月	14	金	歳末たすけあい事業 (113名) ボランティアハウス実施 (9グループ)
1月	18 22	金 火	健康増進教室 (62名) 各務原市社会福祉大会 ボランティアハウス実施 (9グループ)
2月	6 12	水 火	福祉だより第39号編集委員会 社協支部長・推進委員合同会議 ボランティアハウス実施 (9グループ)
3月	1 8 15 31	金 金 金 土	第4回 役員会(執行部4名) 第3回 理事会 (21名) (同上審議) 第2回 総会 (51名) (同上承認) 福祉だより第39号発行 ボランティアハウス実施 (9グループ)

### 平成24年度 社協 那加二東部支部 中間決算 (平成25年1月31日現在)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額
<b>1 交付金</b>	295,000	293,000
<b>2 メニュー事業助成金</b>	623,740	586,415
① 親子ふれあいの会	20,000	20,000
② 高齢者を囲む会	62,500	63,500
③ 福祉だより発行	135,240	67,900
④ ボランティアハウス	360,000	390,000
⑤ 福祉座談会	16,000	15,015
⑥ 近隣ケア研修会	30,000	30,000
<b>3 歳末たすけあい特別事業助成金</b>	100,000	100,000
<b>4 雑収入</b>	55	15,026
小 計	1,018,795	994,441
<b>5 前年度繰越金</b>	313,600	313,600
合 計	1,332,395	1,308,041

(単位:円)

科 目	予算額	決算額
<b>1 事務費</b>	5,000	3,294
① 事務費	5,000	3,294
② 印刷費	0	0
<b>2 会議費</b>	27,000	15,457
① 役員会	3,500	1,530
② 理事会	6,500	3,910
③ 総 会	17,000	10,017
<b>3 共通実施事業費</b>	41,000	39,137
① 福祉教育	25,000	24,320
② 健康増進教室	16,000	14,817
<b>4 メニュー事業費</b>	724,670	683,391
① 親子ふれあいの会	43,680	43,680
② 高齢者を囲む会	140,000	136,220
③ 福祉だより発行	135,240	67,900
④ ボランティアハウス	360,000	390,000
⑤ 福祉座談会	15,750	15,015
⑥ 近隣ケア研修会	30,000	30,576
<b>5 歳末たすけあい特別事業費</b>	116,000	113,374
① 歳末福祉交流会	116,000	113,374
<b>6 その他の事業費</b>	125,000	125,000
① 市民運動会	100,000	100,000
② 青少年育成	10,000	10,000
③ シニアクラブ	15,000	15,000
<b>7 支部活動費</b>	0	15,000
小 計	1,038,670	994,653
<b>8 予備費(次年度繰越金)</b>	293,725	313,388
合 計	1,332,395	1,308,041

十月十六日の「高齢者を囲む会」では、百二十七名の方に参加をして頂きました。午前の部では、笑いヨガの村井俊雄先生を招いて笑いの指導をして頂き、みなさんでおおいに笑



「高年齢者を囲んで談笑」

十月十六日の「高齢者を囲む会」では、百二十七名の方に参加をして頂きました。午前の部では、笑いヨガの村井俊雄先生を招いて笑いの指導をして頂き、みなさんでおおいに笑

い交流を深めました。昼食では、おいしい弁当を町内ごとに談笑して楽しく食しました。

「親子ふれあいの会」

七月二十七日、楠町集会場で「五等になりたい」の映画を親子で観賞しました。

「敬老の日友愛訪問」

今年も七十歳以上の方に、小学生の手紙と蜂蜜をお渡ししました。「健康増進教室」

包括支援センターの方の協力のもと「自立体力測定」を行いました。

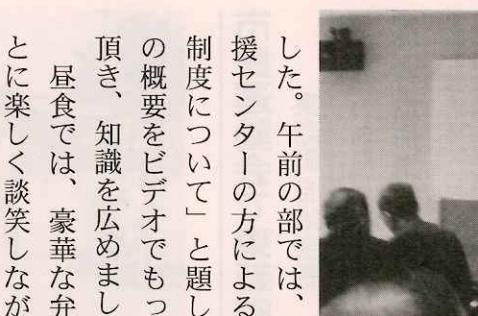


「福祉座談会で学ぶ」

十一月二日の「福祉座談会」では、自治会代表の方等七十七名の方に参加して頂きました。当日は、日本福祉大学の伊藤亜希子先生を招き「わたしの地域、支部の良いところ」と題して八グループの分かれ話し合いをし、各グループごとに意見や感想をまとめグループごとに発表し、最後に伊藤先生の講評を聞き、終了いたしました。

「歳末助け合い運動」

十二月十四日、歳末福祉交流会を自治会関係者等百十三名の参加のもと行いました。午前の部では、社協包括支援センターの方による「介護保険制度について」と題して介護保険の概要をビデオでもって説明して頂き、知識を広げました。昼食では、豪華な弁当を町内ごとに楽しく談笑しながら頂きました。



「歳末助け合い運動」

十二月十四日、歳末福祉交流会を自治会関係者等百十三名の参加のもと行いました。午前の部では、社協包括支援センターの方による「介護保険制度について」と題して介護保険の概要をビデオでもって説明して頂き、知識を広げました。昼食では、豪華な弁当を町内ごとに楽しく談笑しながら頂きました。

午後からは、ブルーベリースタンド演奏で懐かしい歌を十曲披露して頂き、至福のひと時を過ごしました。



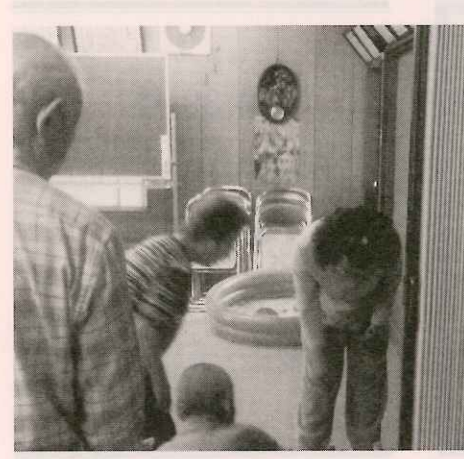
# 私の住む町から

今回は、信長町・信長町三・東新町  
住吉町・織田町自治会を紹介します。

## 小学生に助けられて

信長町ボランティアハウス代表  
山田 一夫

ハウスを立ち上げてから十五年になります。早いものですね。今は小学生が毎月の会合に参加してくれています。各ゲームの採点や色々な準備を手伝ってくれています。相変わらずサイコロ投げ、輪投げ、ビンゴゲームで楽しんでます。それぞれのゲームに景品が用意されておりますので、その買物にも当番制で買いに行ってくれます。



毎月当番制なので変わった賞品がいただけますので楽しみます。あと三ヶ月で六年生の子供が中学生になります。



チョット寂しい気しますが記念品を用意して送り出します。きつと、いつまでもいつまでもその気持ちを忘れずにあたたためてくれることでしょう。そう念じながら送り出します。よく手伝ってくれて本当にありがとう、その気持ちをいつまでも忘れないでね。

## 私の住む町 ふれあいの町

住吉町 近隣ケア 高原 育子

住吉町では、自治会役員、民生児童委員、近隣ケアグループで高齢者の見守り、声かけ活動の一環として様々な催しを行っています。昨年の六月には介護保険制度の説明会と健康体操を、八月には三世代ふれあい活動の恒例行事となりました。流しそうめんと各種ゲーム大会を



行いました。十一月には七十歳以上の方を対象に各戸を訪問し「ミニアレンジフラワー」のプレゼント、本年一月には、げんざい、お菓子等をいただきながらの茶話会を行いました。今後益々高齢化が進む中、住みよい町づくりが出来るよう親睦を深めていきたいと思っています。

## 近隣ケアグループの活動

信長町三 近隣ケア 前田 栄子

春祭りから始まり町内役員と協力し合い開催しています。私達の主な活動として年二回高齢者の方々の食事会を行っています。



手作りのケンチン汁、お弁当、おやつ、果物など頂きマジックショーを披露してもらい「アラ不思議どうして」などと楽しい時が過ぎていきます。特に旗揚げゲームとビンゴゲームの時に皆さん賑やかになります。大声で笑ったり、楽しかったわと言って帰って行かれるのが嬉しいです。

秋には「三世代ふれあい広場」があり沢山の人が公園に集まり色々なゲームで遊び、お昼に食事をするのが会話がはずみます。



## 私の住む町 織田町から

織田町 近隣ケア 岡田 智恵

毎年、社協からの補助金と自治会の協力の下、織田町では三世代ふれあい行事を行っています。子供会、父母、高齢者の方々、みんなが一緒になって行える行事を考え、生まれてから一生、大切な口をテーマに口腔について岐阜県歯科衛生士会の方々に出席講座をお願いする事となりました。普段、知っているようで知らない歯の話、噛む力、口の動きを良くするための歌、口を使ったゲーム等。時間が経つにつれ四十名ほどが一ツになり織田町集会所から歌や大きな笑い声と笑顔・・・

口を動かすだけでみんなが一つになつてとても楽しい時間となりました。

最後はビンゴゲームでとても盛り上がりです。

高齢化に向かっている今、町内の皆さんが仲良くコミュニケーションが取れていると思いましたが、これからは声を掛け合い高齢者の方々の支援に協力して行きたいと思っています。

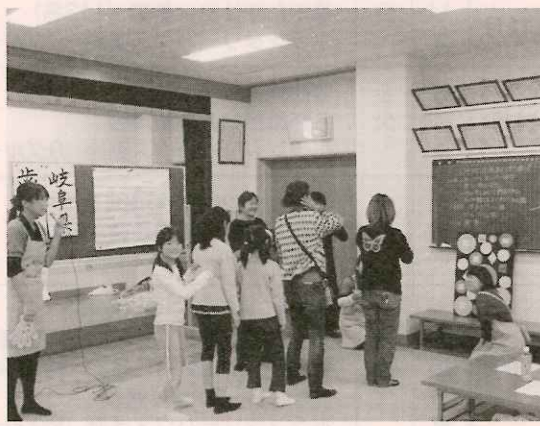


## 市民運動会で東新町大活躍

東新町自治会長 織田 宗夫

恒例の那加二東部市民運動会は十月七日那加第二小学校グラウンドで行われました。

天気も上々でわが東新町も朝早くから多数の自治会員が参加してくれました。又、中学生も運営補助員として積極的に参加してくれました。子供からお年寄りまでが参加出来る有意義な一日となりました。中でも町内対抗競技では町内代表



また、このような行事により近所の方々との親しみが増したように感じた一日でした。これからも織田町が笑顔であふれるような町になる様、みんなで声を掛け合っていきたいと思えます。



その日の打ち上げでは大いに盛り上がり楽しい一日となりました。



の方の頑張りに対して応援にも熱が入り大変盛り上がりました。その結果、二人三脚では優勝、綱引きは二位、大縄跳びは三位、町内対抗リレーは四位と全種目で入賞を果たし堂々の総合優勝に輝きました。最近では東新町にも若い世代が増えてきて、元気で活発な子供達も増えてきた様な気がします。東新町の未来は明るいと感じました。